

第2次豊橋市地球温暖化対策地域推進計画の中間見直し（概要）

現計画の改訂版の素案における修正点の概要は以下のとおりです。

1. 第1章 計画の基本的な考え方

1-1 計画策定の背景（p.4）

（1）地球温暖化の現状と見通し

（3）再生可能エネルギーの国内外の動向

- ・各項目におけるデータを最新のものへ更新

1-7 第2次豊橋市地球温暖化対策地域推進計画の中間見直しについて（p.10）

- ・令和3年3月の計画策定後の国・県改定への対応、温室効果ガス排出量の推計手法の見直しなどについて追記

2. 第2章 本市の概要

2-1 本市の概要（p.11）

- ・各項目におけるデータを最新のものへ更新

2-2 市民・事業者への意識調査（p.15）

（1）意識の変化（2024年度再調査）

- ・今回の見直しに伴い実施したアンケート調査の結果概要を記載

3. 第3章 温室効果ガスの排出実態等

3-1 温室効果ガス排出量の推移（p.17）

- ・令和7年6月に改訂された「地方公共団体実行計画（区域施策編）策定・実施マニュアル（算定手法編）Ver.2.2」に基づき計方法の見直しを実施

区 分			2013 年度 基準年度	2022 年度	2013 年度の 基準年度比 増減率
二酸化炭素	エネルギー起源	産業部門	1,347	1,155	▲14.2%
		家庭部門	515	411	▲20.0%
		業務部門	574	377	▲34.3%
		運輸部門	753	620	▲17.8%
		エネルギー転換部門	68	74	8.8%
	非エネルギー起源		71	99	39.4%
	二酸化炭素 計		3,328	2,737	▲17.8%
その他温室効果ガス 計			104	91	▲12.5%
温室効果ガス排出量合計			3,432	2,829	▲17.6%

※ 四捨五入による端数処理の関係で、合計値が合わない場合がある。

4. 第4章 気候変動による影響と将来予測

4-1 気候の変化や気象現象によって生じた影響と将来予測（p.21）

- ・この5年間で生じた気候変動による影響等を追記

5. 第5章 計画の目指すもの

5-2 温室効果ガス排出削減目標の設定（p.25）

- ・基準年度を現行計画の「2015年度」から国と同じ「2013年度」に変更
- ・現行計画の中において「2013年度比では【中期目標】（2030年度）で47.0%削減」との記載があることから、削減目標は以下のとおり

現行計画：【短期目標】2025年度に2015年度比24%削減

【中期目標】2030年度までに2015年度比46%削減（※2013年度比47.0%削減）

改定後：【短期目標】2025年度に2013年度比28%削減

【中期目標】2030年度までに2013年度比47%削減

5-3 温室効果ガス排出削減目標（p.26）

- ・基準年度、現状趨勢及び施策の見直しによる部門別の削減目標の再設定

6. 第6章 地球温暖化に対する緩和策

6-2 具体的な取り組み

（1）基本目標Ⅰ エネルギーを賢く使おう（p.29）

【新規】・特定事業所の取り組みの推進

- ・豊橋市脱炭素推進プラットフォーム（仮称）による事業所への支援

（2）基本目標Ⅱ 新しいエネルギーを生み出そう（p.34）

【目標値の修正】

Ⅱ-3 「穂の国とよはし電力株式会社による電力の供給量」

- ・2030年度目標 56,100千kWh ➡ 72,000千kWh

※2024年度に2030年度の目標を達成済みのため

【新規】・再生可能エネルギーに関する最新技術の情報収集

【拡充】・再生可能エネルギー導入時における自然環境・景観への配慮

（3）基本目標Ⅲ 地球にやさしい乗り物を使おう（p.39）

【新規】・シェアモビリティサービスとの連携

（4）基本目標Ⅳ 緑や資源を大切にしよう（p.43）

【目標値の修正】

Ⅳ-1 「農業生産基盤整備面積（累計）」

- ・2030年度目標 443ha ➡ 300ha

※事業の進捗状況が当初の計画よりも遅れ気味であるため

【取り組み目標の変更】

IV—1 「公共施設における緑のカーテン設置箇所数」

- ・都市の緑化の実態をより反映している、第6次豊橋市総合計画の分野別計画の指標でもある、「緑視率平均値」に変更

(5) 基本目標V 地球環境への理解を深めよう (p.48)

- ・変更なし

7. 第7章 気候変動の影響に対する適応策

7-1 具体的な取り組み (p.50)

(1) 分野I 農業、林業、水産業

【新規】・温暖化に対応した高品質・安定生産技術の開発・普及、品種の転換への支援

【新規】・カメムシ等害虫の越冬対策強化と防除技術の普及

(2) 分野II 水環境・水資源

【新規】・渇水対策の実施

(3) 分野III 自然生態系

【新規】・動植物の生息状況調査

(4) 分野IV 自然災害・沿岸域

【新規】・雨水対策の推進

(5) 分野V 健康

【新規】・極端な高温発生時の情報発信の実施

- ・クーリングシェルターを活用した熱中症対策

(6) 分野VI 産業・経済活動、分野VII 国民生活・都市生活

- ・変更なし

8. 第8章 計画の推進について

8-4 KPI (重要業績評価指標) (p.59)

- ・本市における計画の着実な進捗状況を評価するため、市の取り組みを評価する指標としてKPIを設定する。

- ・特定事業所の排出量
- ・需要電力量